



# モバイルコンピュータMC70で構築した 出荷・配送業務支援システムにより、 作業効率の飛躍的な向上とコスト削減を実現。



MC70導入の目標は、約30人のドライバーの残業時間を1日30分短くすること。稼働2年目で目標達成、年間で大幅なコスト削減に成功しました。

— 取締役 秋山幸子

## Company Overview: 株式会社シオザワ

株式会社シオザワ様は、1937年創業の紙卸の老舗企業です。現在、東京近郊の印刷会社、出版会社、そして同業者に、幅広い銘柄の用紙を販売。取り扱いメーカーは常時30社を超え、在庫アイテム数は6000にのぼります。在庫管理には、IT技術を積極的に取り入れ、独自のシステムを構築してきました。



## The Challenge:

**お客様に、早く、正しく、商品をお届けするために。**

このように在庫管理には先進的な技術を取り入れてきたシオザワ様ですが、出庫から配送までのコミュニケーションは、電話やファックスなどのアナログの手法が用いられていました。そのため、進捗の情報がほとんど共有化されず、「自動倉庫から出庫された商品の保管場所が分からない」、「急いでいる商品の作業がなぜか後回しになっている」など、様々な問題を抱えていました。さらにドライバーが伝票を目視で確認して商品を集荷検品するため、誤配送のリスクもありました。

しかも、出荷直前の変更は常時発生し、出荷作業は極めて流動的となる状況下での業務は慎重に行わざるを得ません。結果、作業時間が延び残業代がかさむ、という悪循環に陥っていました。

もちろん、時間のロスはシオザワ様だけの問題ではありません。ドライバーの配達時間が遅れば、印刷会社の残業代の増加にもつながっていくのです。顧客との信頼向上のためにも、残業時間の軽減は不可避の課題でした。

「お客様に一刻でも早く注文通りの商品を届けたい」、「ドライバーの無駄な作業を軽減し残業時間を減らしたい」。こうしたシオザワ様のニーズに応えるために提案したのが、モトローラ製モバイルコンピュータMC70と無線LANスイッチWS2000、アクセスポイントAP300を組み合わせたソリューションです。

## Customer Profile



会社名  
株式会社シオザワ

本社所在地  
日本(東京都中央区)

主な事業  
商業印刷用紙類の卸販売

導入製品  
MC70、WS2000、AP300

パートナー  
株式会社エーピークラフト



## Solution

モトローラのモバイルコンピュータMC70と無線LANアクセスポイントを組み合わせた出荷・配送業務支援システムの構築

## Benefits

- 商品の出荷・断裁加工・配送・配達状況をリアルタイムで把握が可能
- 誤出荷・誤納品ほぼゼロ
- ドライバーの残業時間を40%削減

## The Solution: MC70を利用し、誰でも簡単に使用できるシステムを開発。

新システムの構築を受託したのは、モトローラのパートナー企業である株式会社エーピークラフト。基幹システム、業務パッケージシステムなどの開発を手掛けるシステムインテグレータです。今回の提案では、倉庫内での作業が多いことから、耐落下衝撃性能と防塵・防滴性能に優れた業務用モバイルコンピュータMC70が採用されました。

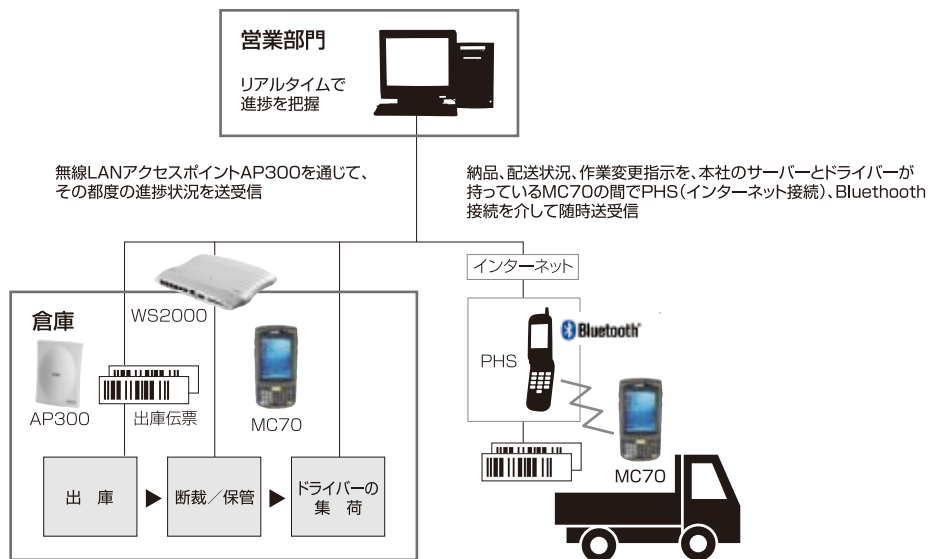
ソリューションを完成させるにあたり、モトローラのISVパートナーであるエーピークラフトでは、現場に向いて各作業者の業務内容、業務プロセスを詳細にヒアリングし、シオザワ様に最適なアプリケーションの開発を目指しました。また、若手からベテランまで、幅広い年代層の方のドライバー全員が使用できる様、タッチパネルで作業に必要な操作を簡単に入力できる画面を作りました。さらには、出荷業務だけではなく、用紙の引取業務もシステム内に取り込むことで、出荷／引取作業の一貫管理を実現。一方本社営業部門では、ドライバー、顧客ごとに在庫・断裁加工・配送の進捗状況が確認できるよう、画面をカスタマイズしました。こうして約半年の開発期間を経て完成した出荷・配送業務支援システムは、それまでの作業を大きく変えるものとなりました。

## The Benefits: 飛躍的な作業効率向上で、残業代を約40%カット。

自動倉庫からの出庫、用紙を断裁加工した後のロケーション移動、ドライバーによる商品の集荷と庫内で各プロセスが完了する度に、作業担当者は商品に貼付されたバーコードをMC70で読み取ります。このデータは無線LANアクセスポイントAP300及びそれらを束ねるWS2000無線LANスイッチにより瞬時に営業部門に送られ、進捗状況がリアルタイムに把握できるようになりました。ドライバーも、自分が集荷すべき商品がどの工程にあるのか、事前にMC70で確認でき、庫内での業務効率が大きく改善されました。

配送中はPHS端末を用いて随時データのやりとりが可能。ドライバーは納品時に商品バーコードを読み取り、業務完了の情報を送ります。また配送中の行き先変更、引取案件の追加などの情報も、逐一MC70を通じてドライバーに送ることができます。

管理部門／営業部門／ドライバー双方のコミュニケーションをスムーズにし、出庫から配送にいたる物流全体のプロセスを可視化することで、スタッフの負担は大幅に軽減され、残業時間は導入前と比べドライバー1人当たり1日30分以上短縮しました。これにより年間の残業代は、約40%も削減することができました。



**MOTOROLA**

モトローラ株式会社 [www.symbol.co.jp](http://www.symbol.co.jp)

〒141-6021 東京都品川区大崎2-1-1 シンクパークタワー  
TEL.(03)6365-7890 FAX.(03)3495-7549  
〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-2-7 ORIX高麗橋ビル8F  
TEL.(06)6202-4791 FAX.(06)6202-1280

モトローラ、MOTOROLA、モトローラのロゴマークおよび®表示が付された商標は、米国およびその他の国における Motorola, Inc. の登録商標です。文中に記載されている他社の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。© 2009 Motorola, Inc. All rights reserved.